

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	丸山
	全体計画			経費区分	-	内線	3243
事務事業名	4120 住民基本台帳ネットワーク事業						
所 属	130100 市民共創部・市民課						
施 策	07024300 ICTによる利便性の向上と効率的なシステム運用						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020301 総務費・戸籍住民基本台帳費・戸籍住民基本台帳費					
	事業	030000 住民基本台帳ネットワーク事業					
事業目的				事業概要・効果			
住民基本台帳ネットワークシステムを利用し、広域事務の処理や住民基本台帳カードの発行、公的個人認証サービスを行い、事務の効率化及び住民への各種サービスの向上を図る。				住民基本台帳ネットワークシステムは、住民利便の増進と行政の合理化に資するために構築された全国共通の本人確認ができるシステムであり、当該システムを利用し、市民の本人確認情報を管理・運用している。社会保障・税番号制度施行に伴い、住民基本台帳ネットワークシステムのCS 端末と公的個人認証サービスの受付窓口端末の機能を一台に統合し、個人番号カードの交付等について、地方公共団体システム機構が推奨する統合端末用タッチパネルを施行日までに調達・接続する必要がある。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成20年10月1日より期限付きで住民基本台帳カードの交付手数料を無料化しているが、継続して広報に努め電子証明書取得者が大幅に減少してきている中、安定した発行件数を確保した。	住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図り、迅速かつ正確な事務処理が図られた。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
基準、セキュリティポリシーを遵守し、住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を行った。	外国人住民に対して住民票が作成され住民票コード付番作業、住民票コード通知発送業務等の事務処理を滞りなく実施した。また、スムーズな機器更新を行い安定した稼働をしている。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
基準、セキュリティポリシーを遵守し、住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を行った。	基準、セキュリティポリシーを遵守し、住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図る。住民基本台帳カードが個人番号カードに変更されることで想定される運用面での変化に対応する。

指標名	客観性のある定性的な指標なし					
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		2,431	2,640
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	41	2,640
一般財源		2,390	0
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,057.4	2,057.4
	嘱託職員	272.5	272.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,329.9	2,329.9
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,760.9	4,969.9

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	188	住民基本台帳カード購入
13節 委託費	1,030	住民基本台帳ネットワークシステム保守委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,213	機器賃借料等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	235	住民基本台帳カード購入等
13節 委託費	1,030	住民基本台帳ネットワークシステム保守委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,375	機器賃借料等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	根拠法令を常に確認しながら業務にあたっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民生活及び行政事務にとって必要不可欠である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	システムの運用により効率的に執行している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

住民基本台帳ネットワークシステム及びそれに接続している既設ネットワークに関する調査表に基づく自己点検を実施し、須崎市住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ対策規程に沿って適正に事務処理が行われているか運用状況を確認した。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
須坂市住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ対策規程に沿って適正に事務処理が行われている。本システムは、全国的にも定着し、市町村間の情報伝達等に大きな役割を果たしている。		特になし	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	